

秀賞：東邦ガス(株)等「名古屋市北名古屋工場への導入事例」▷優秀賞：Daigas エナジー(株)等「三井化学大阪工場への導入事例」▷特別賞：アストモスエネルギー(株)等「日本ホワイトファーム知床食品工場への導入事例」

\* (株)コージェネレーション・エネルギー高度利用センター

## コミュガス協 21年度保安向上キャンペーン 他工事事務事故防止等の勉強会は出席者増

(株)日本コミュニティーガス協会(鶴田勝彦会長)は、1月20日に開いた理事会で「2021年度保安向上キャンペーン」結果を報告した。

他工事事務事故防止と導管工事の安全施工をテーマに周知活動や勉強会を行い、周知活動は需要家33万9,785戸、他工事業者9,331社で実施。勉強会は前年度を上回り他工事事務事故防止に2万1,155人、導管工事事務事故防止に1万9,738人が出席した。

協会は「各社で工夫し保安確保に資する活動に取り組んだ」と推察している。期間は21年6～8月。報告率88.3%。

## 全L協が感染拡大でBCP策定等要請

(株)全国LPガス協会は1月25日、正会員に「コロナ禍における事業継続に向けた取組強化」を要請した。新型コロナウイルス(オミクロン株)感染拡大を受け、BCP策定やその着実な実行などを求めたもの。経済産業省の要請に基づいた。

## 全L協 コロナ予防ガイドライン改訂

(株)全国LPガス協会は、「新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」を改訂(3回目)、1月25日会員に周知した。改訂箇所は▷可能な場合、CO<sub>2</sub>センサーを設置して二酸化炭素濃度を測定(換気の状態確認)▷抗原簡易キットの活用に関する内容(手順等)▷接触活用アプリの使用推奨▷寒冷な場面の感染防止対策一など。

全L協は「ガイドラインは供給・販売・保安、スタンド事業などで参考にし、都道府県協会は会員に、直接会員は従業員など関係者に周知をお願いする」とした。

## CSクリエイト アウトソーシング急増 タイトな案件に柔軟対応、独自性も魅力



島崎社長

公益社団法人に移行する千葉県LPガス協会を10年以上前から支援し会員の評価も高い(株)シーエスクリエイトは、千葉、東京、金沢、仙台に拠点を置き全国をカバーしている。事業は販売促進、業務支援、システム企画など幅広く、タイトな案件にも素早く対応、小ロットでのツール作成や販売促進及び運營業務をパッケージで引き受け受託件数も増えている。

ビジネス支援では、ホームページの必要性を説き、2万9,800円(税込)の「ホームページかんたんパック」を提供。ほか国内では例を見ない1通から作成できる袋とじDM(トナーシラーメール)、圧着ハガキ(点検案内・リフォーム・ガス機器交換訴求・各種販促等)、機器と

住まいのメンテカレンダー、Web展示会、イベントサポートも手がけている。

LPWA導入に向けた案内チラシや検針ハガキ、督促ハガキなどの発行・発送代行も始めた。郵送費が抑えられる特割ゆうメールの利用者も増えている。21年はテレビ番組で開かずの金庫の解錠でも知られる「生活救急グループ」のジャパンベストレスキューシステムと提携し、ガスユーザーなどへの鍵、水回り、ガラスなどのトラブルに365日24時間対応する「安心駆けつけサービス」の付帯提案を開始した。

島崎浩志社長は「環境が激変する今こそ、固定客を持つ販売事業者の強みを生かし、顧客や地域との関係を強固にし、永続的な市場を獲得できるチャンス。リフォームや機器販売などのあらゆるガス外事業にも地域・企業規模・費用を問わず提案・対応する」と語る。自社のみならず提携企業と協業し「よろず相談に答える」のがシーエスクリエイトの強みである。